

東京都立水元小合学園 通信

令和5年9月23日（通算105号）

東京都立水元小合学園 校長 米谷 一雄

SNS

随時更新中



芸術の秋

校長 よねや かずお
米谷 一雄

今年度も、前期が終了し折り返しとなります。後期は、秋から冬へと季節が変わり、春を迎えて1年が終了します。最近では地球温暖化の影響を受け、各季節の期間にずれが生じているように思えますが、秋は気持ちの良い季節でもありますので、少しでも長い期間続いて欲しいものです。

さて、秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、行楽の秋など、秋と結びつく言葉はたくさんあります。お米や果物が実る秋は、快適に過ごしやすい季節であり、活動のしやすい季節でもあります。学校での学びに加え、自分の趣味や好きなことにも時間を費やし、見聞を広げていけるといいですね。

ここで、芸術の秋に焦点を当ててみます。東京都では、東京都特別支援学校総合文化祭（9部門：造形美術、音楽、写真、職業・作業、家庭科、囲碁・将棋・オセロ、演劇、書道、放送）や特別支援学校アートプロジェクト展などの取組があり、本校でも出展や発表の良い機会と捉え参加しています。文化・芸術については、生涯学習の観点からも、何か一つ関われるものがあると卒業後の生活にも、生きがいや楽しみが生まれると思います。今までは、触れることのなかった分野でも、トライしてみる価値は、大いにあると思います。学校以外にも、イベント等多く催されますので、鑑賞に出かけてみてはいかがでしょうか。

校内の取組を1つ紹介します。来年度、開校10周年を迎えるにあたり、準備が進んでいます。その一つとして、1階給食調理室側の廊下の壁際に、ピクチャーレール（作品を吊るして展示できる設備）を設置しました。図工や美術の作品を、両部門で展示し、水元小合学園のギャラリーにできればと考えています。周年行事の時には、これまでの歴史を展示するスペースにもなります。来校の際は、ちょっとした寄り道のルートにしていただければと思います。



【水元小合 水 パッケージ第3弾】

水元小合 水 のパッケージが新しくなりました。開校以来3回目になります。今回は、透明感のある緑色と水玉模様をモチーフにしています。島根県の美味しい水がつまっています。

肢体不自由教育部門

前期を振り返って

主幹教諭 岡安 正博

前期の学校生活では新型コロナウイルス感染症の対応変更により、感染症対策を継続しつつも学校行事を実施することができました。今年度は段階的な行事等の実施ですが、中学部3年生の修学旅行、小学部5・6年生及び中学部2年生の移動教室また高等部1年生の宿泊防災訓練や各学習グループの社会見学等を無事、実施することができました。また、夏季水泳指導も再開することができました。様々な御準備、御協力ありがとうございました。

9月29日（金）前期終業式を行います。通知表をお渡ししますので、御家族で御覧になってください。

<児童・生徒の皆さんへ>

通知表には、前期に取り組んだことで頑張ったこと、できるようになったことが書いてあります。また、授業で一生懸命に取り組んでいる写真も載せてあります。御家族の方と一緒に見ながら読んでみてください。後期も引き続き頑張りましょう。

<保護者の皆様へ>

本校の通知表は年間を通して使用する様式ではありませんので、お渡しした通知表は御家庭で大切に保管してください。通知表をお子さんと共に見ながら、たくさん褒めて、励ましていただければと思います。保護者の方向けには「個別指導計画」の前期評価と後期計画もお渡しします。お子さんの指導について、御不明な点等ございましたら、個別面談で御相談ください。

就業技術科

前期を振り返って

主幹教諭 篠塚 奈緒子

今年度は、とうきょうオリエンテーションなどの行事も計画通りに実施され、大変充実した日々を過ごすことができました。1年生は、9月13日から1泊で移動教室（高尾方面）に行きました。残暑の中ではありますが、仲間と励ましあいながら高尾山に登り、絆を深めることができました。

10月には、2年生の修学旅行（静岡方面）も控えています。引き続き、安全・安心に行事を実施し、生徒が最高の思い出をつくれるように努めてまいります。また、来年度は、開校して10周年を迎えます。この夏に両部門合同で実行委員が発足し、周年行事に向けて活動を始めています。実行委員を中心に両部門で連携し、様々な取組を検討しています。後期も引き続き、御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

